

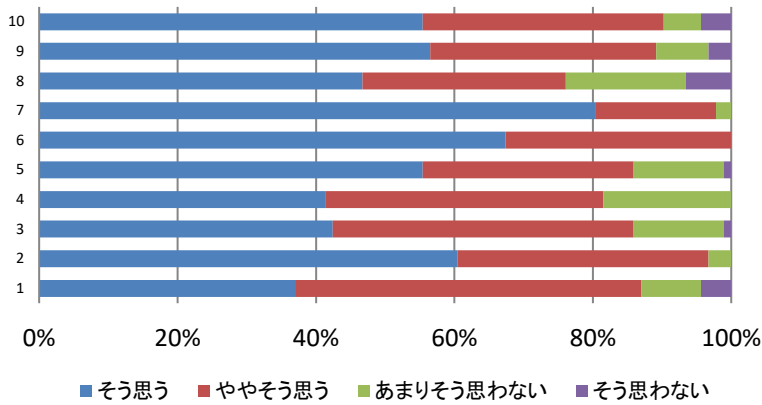
# 平成30年度 「保護者アンケート結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台国際幼稚園

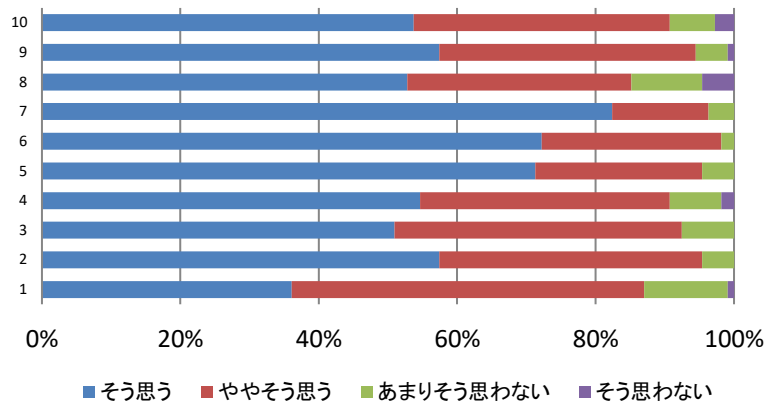
## 保護者アンケートの結果

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？(ありがとうの言葉など)	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうという姿勢が見られますか？
質問6	質問7	質問8	質問9	質問10
お子さんは、集団生活の基本(順番を守るなど)がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動(跳び箱、縄跳び、鉄棒、一輪車、ボールなど)を楽しみにしていますか？	お子さんは、プール活動を楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動やプール活動を通じて、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？

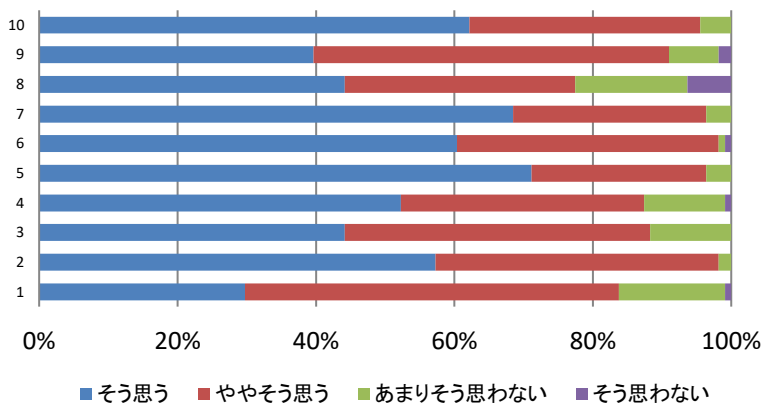
29年度 年長



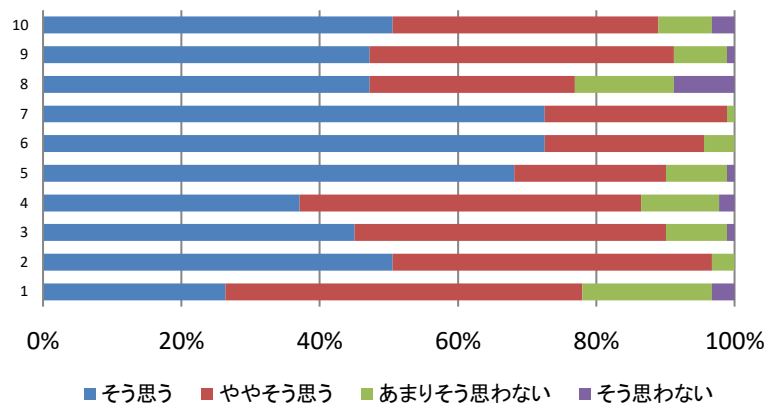
30年度 年長



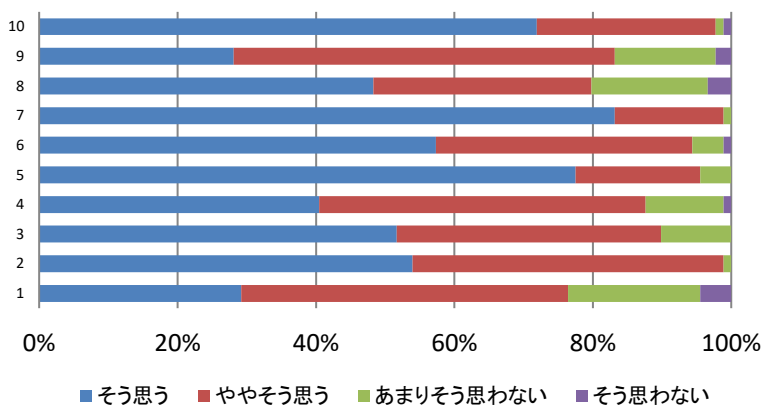
29年度 年中



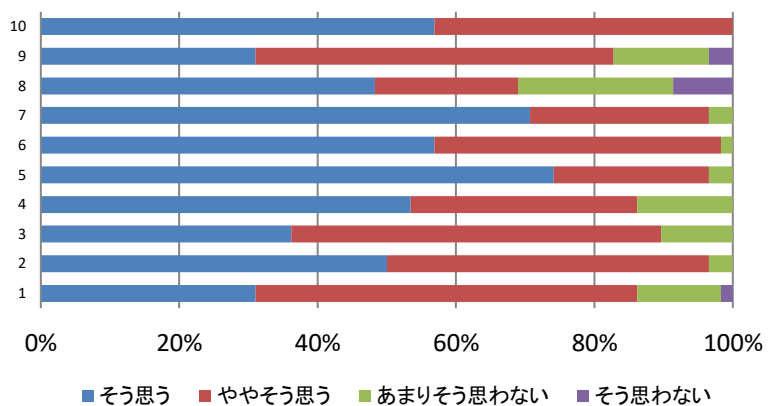
30年度 年中



29年度 年少



30年度 年少



# 平成30年度「保護者アンケート結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台国際幼稚園

## ■アンケート結果の考察(気付いた事・今後の課題など)

### ◇項目1

進級の過程で、自分から言葉に出して挨拶し感謝する習慣が徐々に身に付きつつあると思われます。一人では恥ずかしさや戸惑いを感じながらも、お友達と一緒に皆元気に明るく挨拶しています。継続することで自然と身に付くかと思えます。

幼稚園では、身近な人に対してだけでなく、来客哉近隣の方への挨拶の指導もしています。ご家庭でも更にお子様の積極性を引き出せるよう、共に指導の徹底を今後もお願いしたいと思います。

### ◇項目2

全体で95%を超える結果です。この年代のお子様は特に感受性が豊かであり、また同時に感受性の豊かさは非常に大切であると思えます。大人では見過ごしてしまいがちなこともあります。些細なことでも美しいと感じ、楽しいと感じられるような気持ちを育てていけるよう見守っていききたいと思います。

### ◇項目3

全体の90%以上が身に付きつつあると感じられているようです。恥ずかしい等、お子様の性格差や学年差はありますが、幼稚園では子どもの視線を引き付ける変化や工夫も織り交ぜながら、相手の目を見て話す、聞く指導を今後も徹底していききたいと思います。ご家庭でも会話の際はお子様の目を見て話し、目を見て聞く意識を持って、繰り返しコミュニケーションをとって頂ければと思います。

### ◇項目4

幼稚園では、先生のお手伝いやお当番を通して、与えられた責任を果たす事で、やりがいや褒められ感謝される喜びが体感できるように指導しています。家庭でもお手伝いをしてもらい機会を多くし、感謝の気持ちを十分に伝えていただく事で、人に喜んでもらい必要とされているとお子様を感じられる機会が増えれば、更に積極的な行動につながるかと思えます。

### ◇項目5

全学年で本に触れ合う高い意識が持っているとします。ただ、進級と共に興味の対象が多くなり、本に触れ合う機会が減少していること懸念されます。当園子ども文庫の3千数百冊に及ぶ蔵書に触れ合う機会を、今後もできるだけ多く持ち、テレビ等ではなかなか得られない創造力、新たな知識や興味、そして感受性等を培って頂ければ願っています。今後も蔵書内容の吟味、充実をさらに図っていきたく考えます。

### ◇項目6

全学年とも非常に高い結果だと思えます。集団生活の中で基本ルールを守る大切さが身に付きつつあると思えます。ご家庭、園での指導の賜物かと思えます。今後の小中高、大学、社会人の基本となることなので、妥協することなく徹底していききたいと思います。

その一方で、わずかではありますが「あまり思わない」との回答も見受けられ、ほんの少数が全体の集団生活を乱すこともあり得ますので、今後とも園でも家庭でも徹底した指導が必要と考えています。

### ◇項目7

全学年で95%以上と非常に高い結果が得られています。子ども本来の活発に動き回る姿がうれしく思います。園目標の柱の一つである「体育を通しての体力づくり」では、一輪車や鉄棒等で目標に向かって繰り返し努力をすること、またその過程での先生との一体感、お友達との協力、そして達成する喜びを子ども達に感じてもらえる指導を今後も実践していきます。

### ◇項目8

全体に80%前後が「プール活動を楽しみにしている」との回答です。プール活動は暑い寒い関係なく一年を通してあり、学年によっては目や耳に水が入り呼吸がしにくい等の恐怖感があると思われています。進級の基準も明確にして、達成感を味わうことができる内容としています。一方でお子様自身が思うような結果が出ない場合もあり、これが「あまりそう思わない・思わない」との回答の一つの要因かと思えます。今後とも体育活動と同様にプールが楽しみになるよう、また挑戦意欲が継続できるようにさらに工夫していきたく考えます。

### ◇項目9

特に年長で約95%の高い数値が得られています。3年間の体育、プール活動を通じての結果、体が丈夫になったと感じていただきたいと思います。

年少での実感は今一歩ですが、成長の過程であり3年間継続することで、進級と共にきっと実感していただけると確信しています。

### ◇項目10

年少の「そう思う、ややそう思う」で100%を占めており、とてもうれしく思います。初めての幼稚園生活で、週2回の英語レッスンでの歌や手遊び、ゲーム等を通してネイティブ英語に触れることが新鮮であったと思われています。

年長組はアルファベットを書く取組みと自分の名前もローマ字で書ける等、英語ノートを取り入れたことで、興味と自信に繋がったと思われています。楽しく学べる工夫を更に心掛けていきたく思います。